

only

オンリーメルセデス

ISSN 1347-1211 1200円(税込) 1200円

Mercedes

Vol.112 DECEMBER 2008

950円



HOT! HOT! HOT!

今、C63 AMGが熱い

ドイツ最新情報レポート
Carlsson SPL
2008 パリモーターショー
La Festa Mille Miglia 2008

only

オンリーメルセデス

ISSN 1345-1234 2008

Mercedes

Vol.112 DECEMBER 2008

950Y



HOT! HOT! HOT!

今、C63 AMGが熱い

ドイツ最新情報レポート
Carlsson SPL
2008 パリモーターショー
La Festa Mille Miglia 2008



Carlsson CK63RS

Based on SL63

08年9月Carlsson社からAMG SL63ベースのコンプリートカーが発表された。

ANDOX社とのコラボの特注カラー "stealth titan graphite" と隠されたマットガンメタに塗りあげられガルウイング
へのコンバージョン化された筋肉質のロードスターは野獣のオーラを醸し出している。

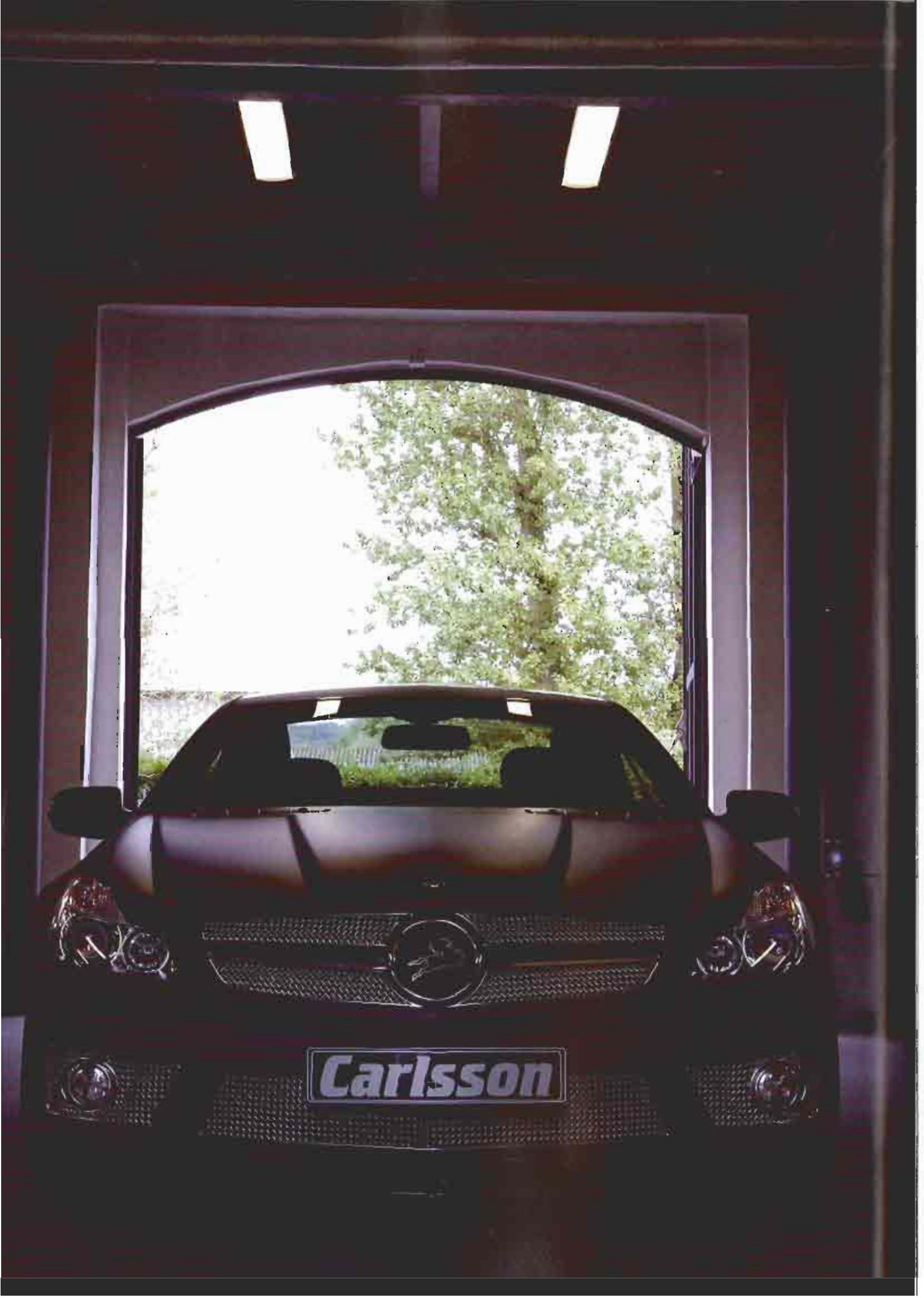
獣の心臓部であるNA V8エンジンはCarlssonの得意とするレーシングテクニックを投入しマニフォールド、100cpsiの
タルキャタライザー、ステンレスコンプリートマフラーとECUの補正などにより600psまでパワーアップ。

ットワークは鍛造アルミホイール1/16 20インチ、CTロニックABC用インテリジェントロワリング、Dunlop sportmaxx
ムトラハイグリップタイヤを装備。強大なパワーに負けないストップングパワー対策としてカーボンコンパウンドブレーキ
ディスク (front : 398×38mm, rear : 330×35mm) を 6ピストンブレーキキャリパー (front) をも装備している。

最大出力: 600hp/6700rpm 最大トルク: 70kg/5100rpm 最高速度: 325km/h
*本体価格 48,000,000円 (税込) *本体価格には諸費用等含まれません お問い合わせはコンプリートカーディーラーへ

Official Partner :



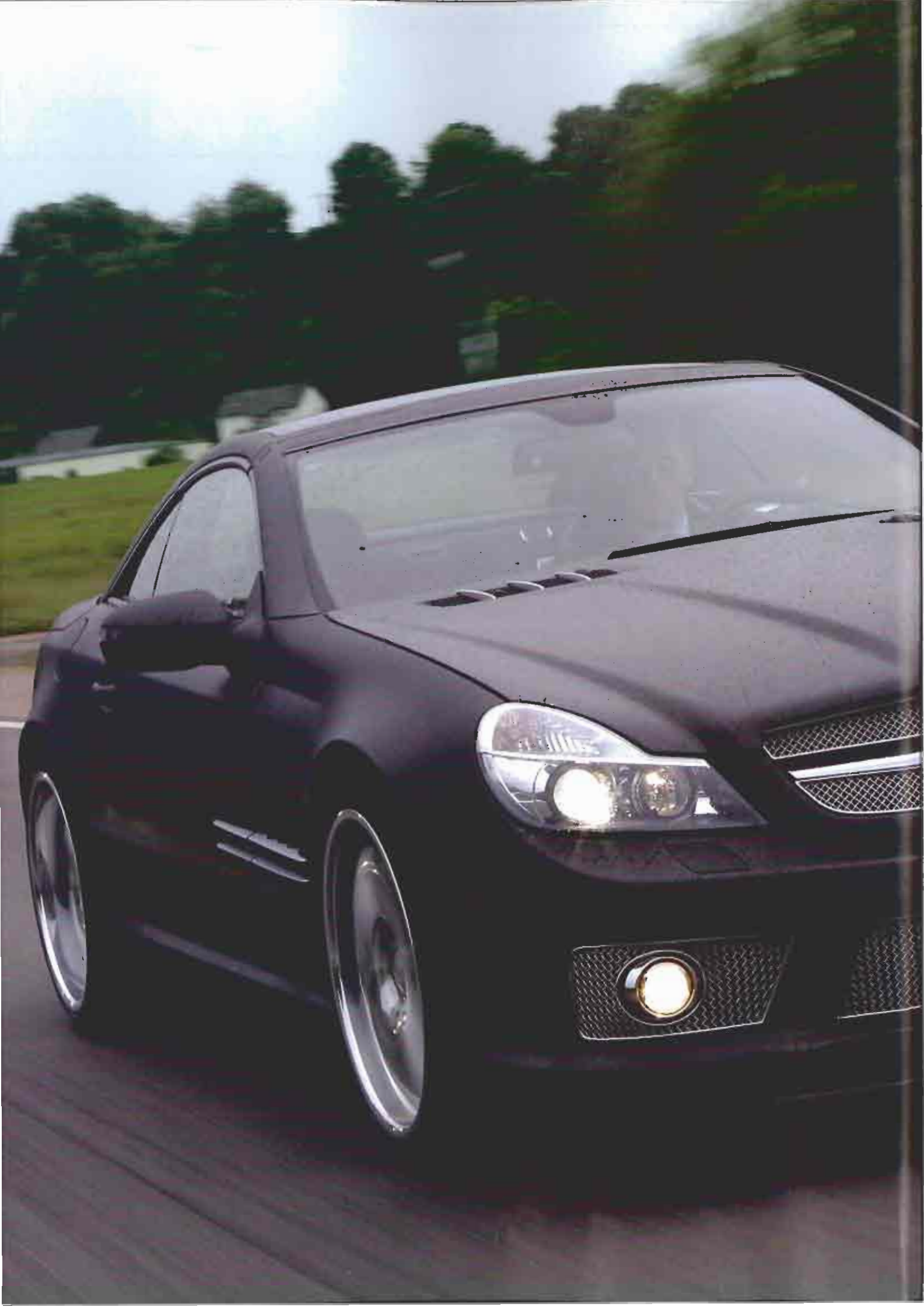


Carlsson

The Latest Report from Germany Carlsson SPL

洗練のスポーツフォルムで世界中を魅了するチューナー、カールソン。
そのカールソンが去る9月の4～5日、「カールソンデイズ」なるイベントを開催した。
ヨーロッパ各地のディーラーを集めた質沢なプレゼンテーションと試乗会。
その会場で、最新かつ最強のカールソンを体感してきた

カールソン・ジャパン 〒053-411-0880 <http://www.carlsson.co.jp>
PHOTOGRAPHS BY HIROAKI INADA



ガルウイング+
マットブラックで武装した
モンスターSLの実力

CK63 RS

basis R230 SL63 AMG

最高出力:600ps/6,700rpm
最大トルク:705Nm/5,100rpm
0-100km/h: 4.1秒
最高速:325km/h



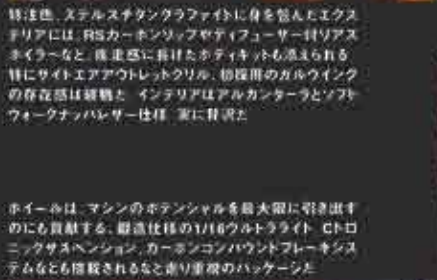


ガルウイング、カールソン・ファンを自認する方は数多くいるだろうが、果たしてそのうちの何人が、この履物を予想し得たのだろうか。一部のスーパーカーには確かに採用されてきた。しかしカールソンでは、これが初。パワーだけでなく、常に革新のスタイリッシュ性をも追い求めるカールソンだからこそ、大胆かつ攻撃的なガルウイングという飛び道具に辿り着いたのか。

しかし革新さはガルウイングだけに留まらない。それがSTANDOX社との共同開発で実現したマット仕上げの特注ボディ色、ステルスチタングラファイト、キレ味鋭いカールソン特有のスポーツテイストボディキットにもしっとり馴染み、それでいて絶大な存在感と疾走感を醸し出すボディカラー。

強力なパワーを生み出すCK63RSは、カールウイングとこのボディカラーを獲得したことで、そのビジュアルすらモンスター化したといっても過言ではない。

真正正銘のスーパーカーなビジュアルを実現したCK63RSの本領はしかし、その爆発的なドライブフィールにある。最高出力600ps、最大トルク705Nmという莫大なパワーを誇るその車体は、スタートから僅か4.1秒で時速100km/hまで到達することが可能。アナウンスされた最高速度は325km/hということ



CK63 RS

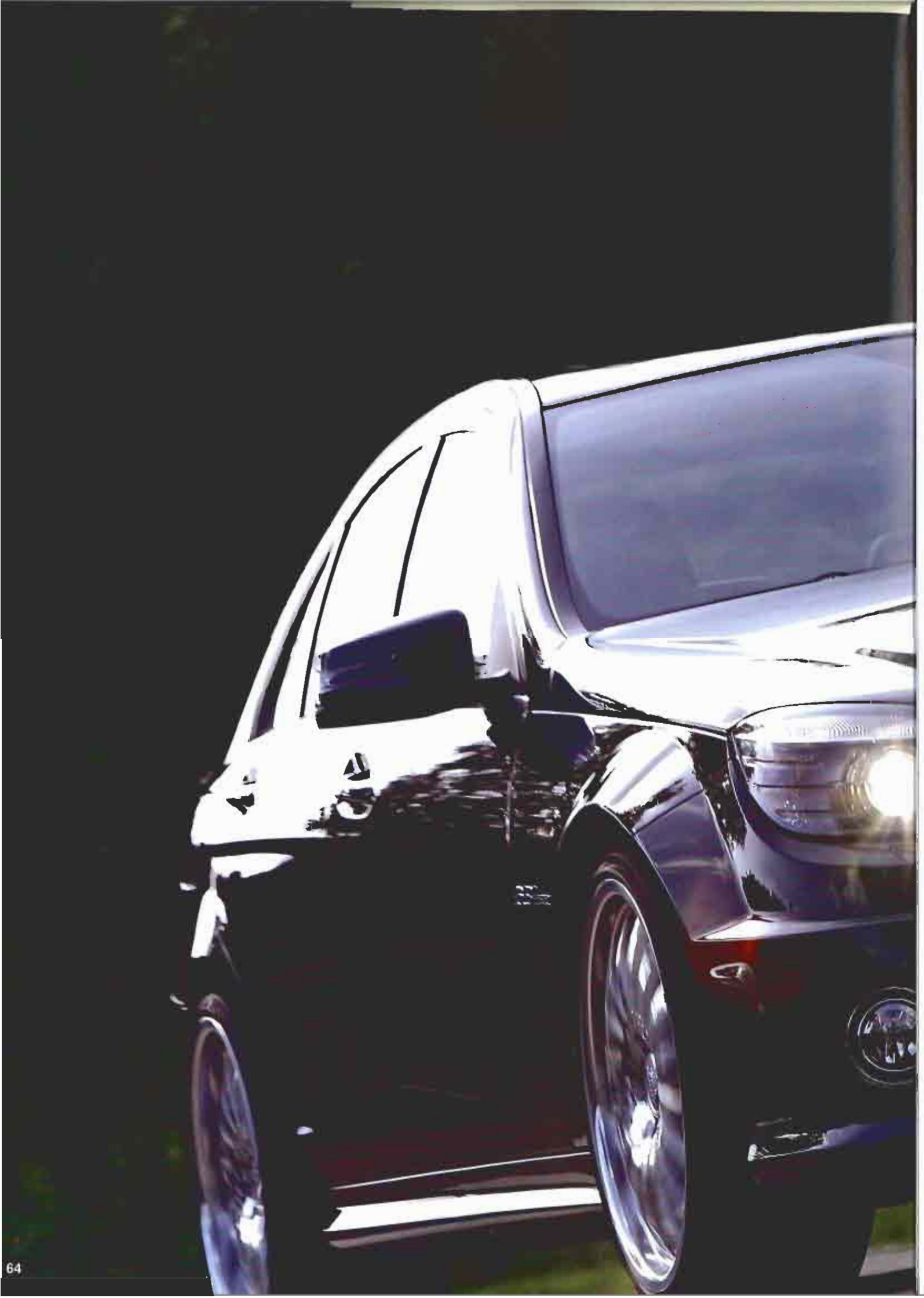
basis R230 SL63 AMG

CKアニキールト
 100cpaiメタルキャタライザー付ステンレスコンプリートマフラー
 30L仕切りタンク、Viewaxリモーター駆動
 C-Tronicサスペンション
 リードコンバウンドブレーキシステム (6ピストン398mm×36mm ※4ピストン330mm×25mm)
 ホイール: 19 Ultra Light (黒色) ※9.5×20 ET28 ※11×20 ET28
 タイヤ: Dunlop SP SportMax ※ 235/30ZR20 ※ 305/25ZR20
 フロントリアスキャパー
 18カーボンフロントリアスキャパー (Carlissonフロントリア専用)
 フロントメッシュヨウレット (3ピース) AMGフロントバンパー側
 フロントリアメッシュインサート (4ピース) 純正グリル前
 サイドエアアウトドクトリル
 4フェーサー付リアスキャパー
 カーボンファイバーインサート (Carlissonフェーサー付リアスキャパー専用)
 フロウインク
 18インチ カルグウィンクスタック (Carlisson採用)
 特注リア: 色: black, blue graphite (STANDOX社 非純正品)
 フロアマット (取付不可)
 アルミペダルセット (取付不可)
 シンチート、ドラッグ用エンジンオイル
 (ルノーエンジン用) エンジンオイル
 18インチリア アルカンターラ、ソフトウォークパッドレシー、ロスワ
 カーボンインサートマフラー
 コンプリートカー仕様のための日本車輸入 仕様・内容は予告なく変更される場合がございます

だから、フェラーリなどと比較しても勝るとも劣らないポテンシャルを秘める。一言すれば、恐ろしく速いのだ。実際に試乗した感触では、特に3500~5000rpm後半にかけての加速感が実に暴力的。アクセルを踏み込みは瞬時に反応するクイックなレスポンス、強烈な加速Gと。まさにモンスターSLの名に恥じない性能をこのマシンは備える。試乗時は残念ながらハーフウェットコンディションだったため、さすがにフルアクセルとはいかなかったものの、その実力の一端は十分に堪能。705Nmのビッグトルクが、どこからでも爆発的な加速力を発揮するという圧巻の仕事がりとなっていたのである。武装という表現がまさにジャストな。スバルタンなエクステリアでフィニッシュされたCK63RSはやはり、そのポテンシャルもとびっきりモンスター。そしていてインテリアの重厚かつ高品位な仕立ても忘れていないあたりも、カールソンのスタイルとポテンシャルを両立する、という言葉はよく使われる常套句だが、CK63RSを表現するにはその常套句が何よりもしっくりとくる。洗練を極めた最先端スポーツスタイルと、磨き上げられた極上のポテンシャルを両立したプレミアムマシン。さすがはカールソン。感嘆である。

特注色、ステルスチタングラファイトに身を包んだエクステリアには、RSカーボンリフスやフェーサー付リアスキャパーなど、後述に挙げたホディキットも添えられる。特にサイドエアアウトドクトリル、採用のカルグウィンクの存在は確かな。インテリアはアルカンターラとソフトウォークパッドレシー仕様。実に特注だ。

ホイールは、マシンのポテンシャルを最大限に引き出すのにも貢献する。超選仕様の19インチウルトラライト、クロミックサスペンション、カーボンコンバウンドブレーキシステムなども搭載されるなど、かなり豪華のパッケージだ。



"ダイナミックドライバー"に向けて
開発。C63 AMG 565ps仕様

CK63S

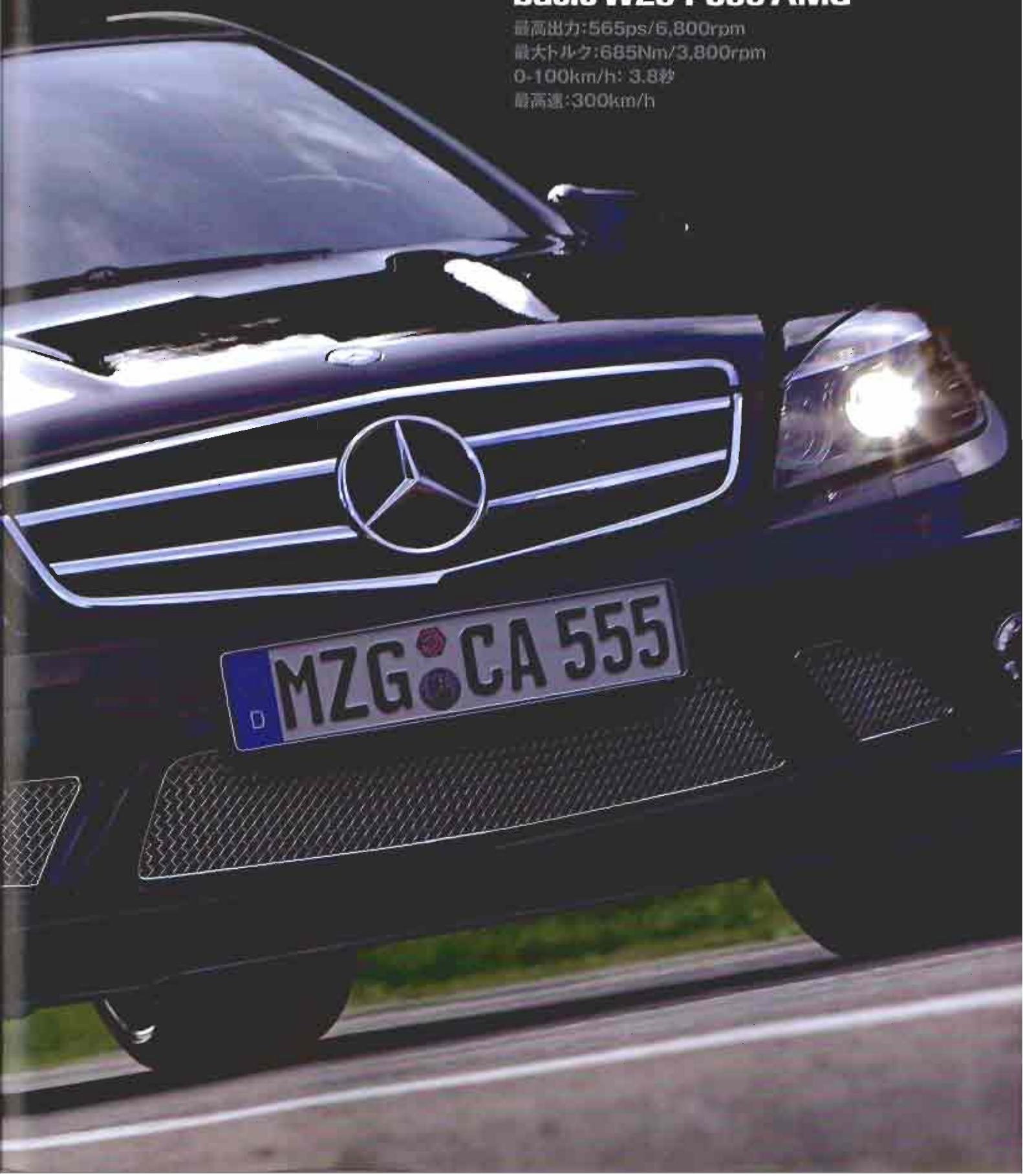
basis W204 C63 AMG

最高出力:565ps/6,800rpm

最大トルク:685Nm/3,800rpm

0-100km/h: 3.8秒

最高速:300km/h

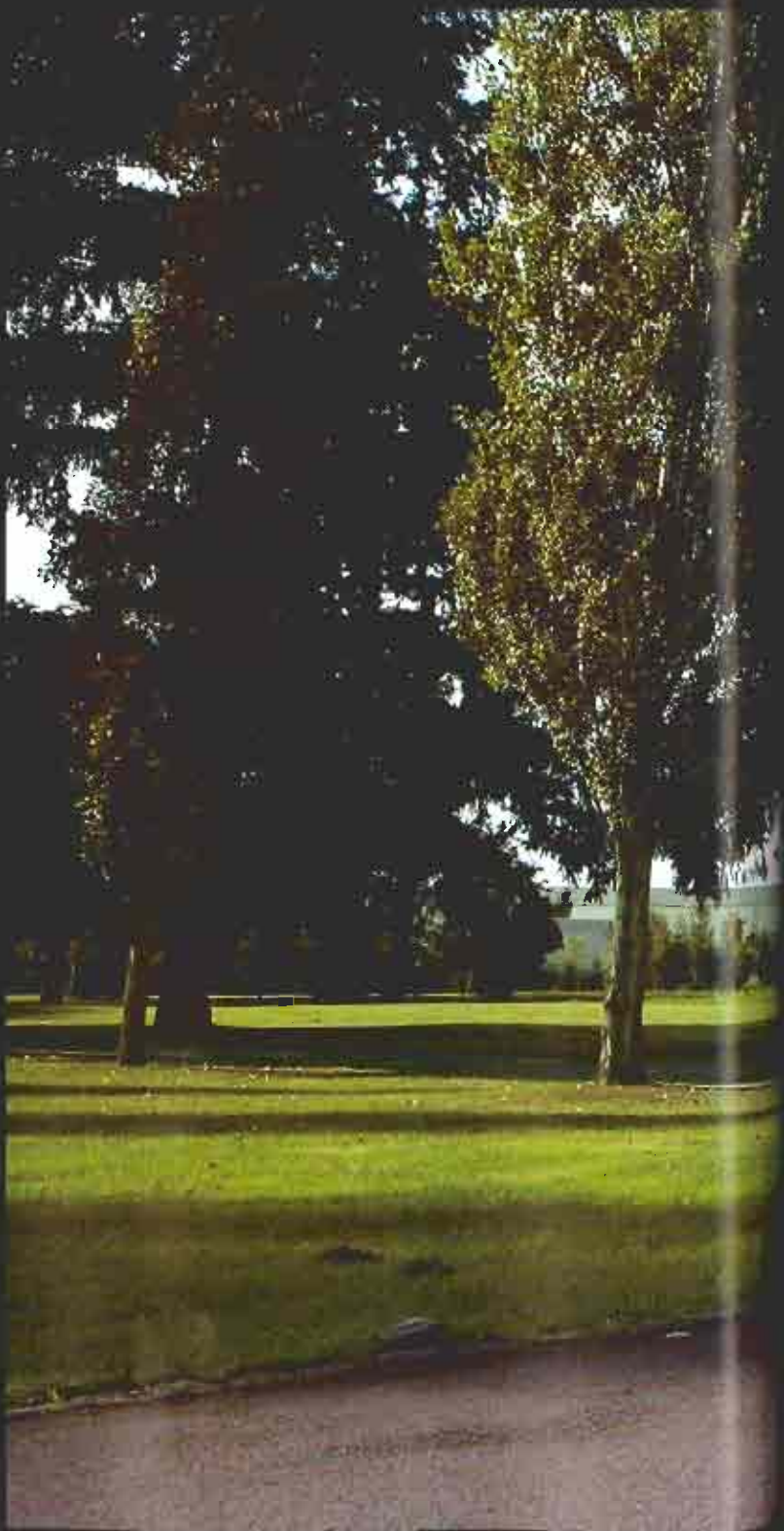




カールソンデイズで注目を浴びたもう1台のコンプリートは、C63AMGをベースにチューンが施されたCK63S。もはやおなじみとなったカールソンとAMGのコンビネーションだが、独特の躍動感を醸し出すそのスタイリングはやはり秀逸。AMGモデルのために生まれたRSリップやカールソンならではのメッシュインレットといったスマートなアイテムももちろん搭載されていて、まずはその狭いにホレゴレしてしまうインテリアに目を転じて、レザー×アルカンターラで仕上げられたスポーツステアリング、深みのあるカーボンインテリアパーツといったスポーツ

でありながら賢い感じられるアイテムたちがずらり。そのどれもが卓越した機能性を予感させる仕上がりとなっていて、走りを愛するカールソン・フリークならば、心から満足できるフィニッシュといった印象となるのも魅力的だ。そんなビジュアル面でのアドバンテージも豊富なCK63Sだが、秘めたポテンシャルもただものではない。なんとといってもその最高出力は、なんと565ps。最高速300km/hまで到達するというのだから、ベースがCクラスだからとあなどるわけにはいかないのである。

基本となるのはAMGの吸排気系とCPUのみというライトチューン。にも



にはフォーン社の116ウルトラライトを装着し、AMGモデル対応の各ホディキットも揃りなくセットされるコンプリート。室内に目を転じて、レザー×アルカンターラのスポーツステアリング、カーボンインテリアパーツといった贅沢な仕上がりも。スポーティさとノーマル感が絶妙に同居する、プレミアムな空間である。

かがわらず、軽い車体重量が奏効してか、アクセルを踏み始めてからのピックアップがとにかく抜群にクイック。先に試乗したSLベースのCK63RSよりもそのピックアップ感は上まわるという印象で、事実、0-100km/hの到達速度もわずか3.8秒と、CK63RSのそれよりも優秀な数値をたたき出しているのだ。

RSサスペンションの効果も上々で、コーナリングもかなりシャープな印象。小気味良くノーズが入り込むからドライビングプレジャーも満点で、タイヤが滑り出すまでの限界値もかなり上がっているのが感じられた。とにかく軽くて、とびきり速い。しかも扱いやす

さまでが備わった、そんなファインセッティングを満喫できる仕上がりがた。

試乗を通して実感したのは、ドライバーの技術云々は、このモデルに関してはそれほど問題ではないということ。万一、ドライビング技術がそれほど高くなかったとしても、CK63Sはその繊敏なフットワークで、ドライバーを爽快なドライビングの世界へと誘ってくれる。しかも聞こえるのは、63ならではの野太くハワフルでスポーティなエキゾーストノート。しかもアクセルを踏み込めば、心地よくどこまでも加速してくれる。なるほど、ついつい攻めたくになってしまう1台である。

CK63S

basis W204 C63 AMG

- ・ECUセッティング、V-maxリミッター解除
 - ・スペシャルエアフィルター+ステンレススペシャルマフラー
 - ・RSサスペンション
 - ・ホイール(1/19 Ultra Light「黒色」) 8.5x19 ET43 / 10x19 ET45
 - ・タイヤ:Dunlop SP SportMaxx / 225/35ZR19 / 255/30ZR19
 - ・フロントリアスライダース「ウレタン製」AMG製
 - ・RSフロントリアスライダース「ウレタン製」CarlssonAMG用フロントリアスライダース用
 - ・オリジナルジュエメント AMGバンパー用
 - ・ネーティブステアリングホイール「レザー/アルカンターラ」(AMG製)
 - ・アルミベタルセット「フロント/リヤ」アルミ/ステン
 - ・カーボンインテリアパーツ
 - ・ボンネット、トランク蓋エンブレム/クロームエンブレム/サイドエンブレム
- ※日本未発売。仕様・内容は予告なく変更される場合があります。



過激で、エレガントで、
激プレミアム
まさにモンスター級
クルージングサルーン

Aigner CK65RS Blanchimont basis S65 AMG long

最高出力:705ps/4,800rpm

最大トルク:1,100Nm/2,000-4,000rpm

最高速:320km/h

0-100km/h:3.9秒







チューニングに関しては
ECU修正や吸排気系の
みのナイトメニューに特化
されている最大馬力
アップを達成したのだから
さすがはカールソンといっ
たところか。カールソン製
ホイールと、エレガント
なシートスタイルも魅せ
る。エウステリアもアプレシア
ム。従来品、アルカンター
ラをふんだんに使った車
内の新しいタッチだ。



Aigner CK65RS Blanchimont basis S65 AMG

- ECUチューニング
- スペシャルエアフィルター
- ステンレスコンプリートマフラー
- C-Tronic 9スベクション
- LSD
- ホイール:2/11 Ultra Light (2ピース構造)
- E9X21 ET40 B 10.5X21 ET29
- タイヤ:225/30-21 R 295/25-21
- カーボンフロントリップスポイラー
- カーボンリアリップスポイラー
- カーボンリアウイング (CD値0.33)
- Carlsson Aignerフートンボディカラー
- Carlsson Aignerインテリア (レザー/アルカンターラ)
- アルミベダルセット
- イルミネーション付セントランスパネル
- フロアマット (左ハンドル用)
- Carlsson Office Concert Hifi
- Carlsson Motion Fat Status DVD
- Carlsson Foglamp
- Carlsson 24時間保証

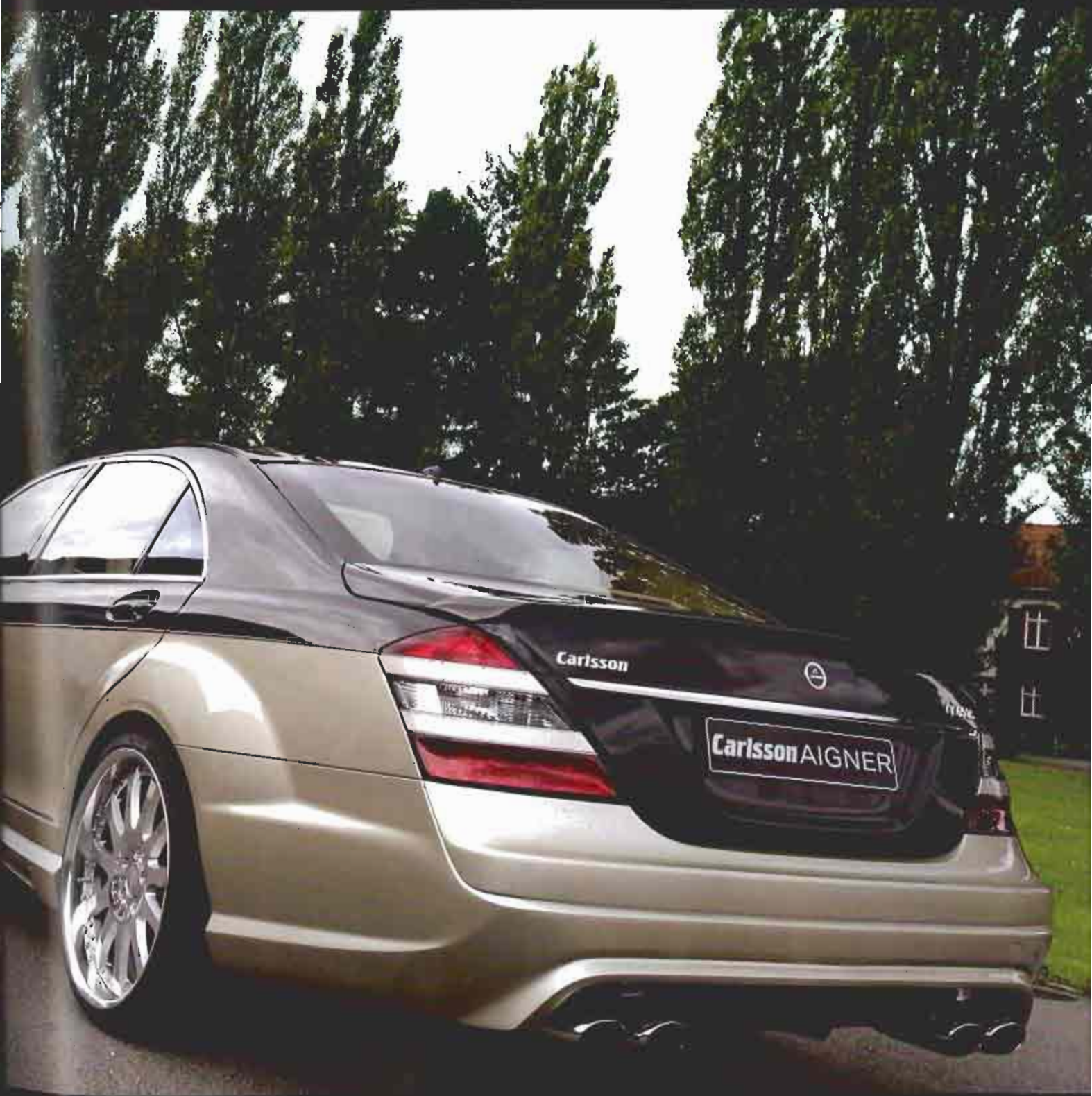


カールゾンとアイグナーの夢のコラボレートで生まれたCK66RS-Blanchimont。刺激的でエレガントなツートンボディの美しさについ目を奪われがちではあるけれど、実はこれ、最高出力705psを誇る超モンスターマシンでもある。羊の皮を被った…ではないが、その清楚でエレガントな装いには、超ト級のポテンシャルが秘められるのだ。カールゾンならではのフィニッシュ

～ニングが施されたビターボV12は、先述通りの705psを発揮。これはオリジナルであるS65AMGロングのものと比較すると、100ps以上ものパワーアップとなる驚くべき数値。最高時速は320km/hにも達するという、まさにモンスターなセッティングとなっている。最高速だけが秀でているわけでは、もちろんない。最大トルクは1100Nmというケタ外れの数値で、ピックアップ

から野太いトルクを存分に発揮。さらに速度が上がっていても、どの速度域からでも納得の加速感を確実に与えてくれるのである。ちなみに0-100km/h到達に必要な時間は、なんと3.9秒。S65AMGロングというヘビー級の車体がベースであるのだから、この数値の凄さは容易に想像できるはずだ。そんな過激な運動能力を備えたCK66RSだが、ドライビング中に味わ

えるフィーリングは優雅そのもの。上質で贅を極めたインテリアの装備のおかげでもあるし、ベストセッティングなCトロニックサスペンションやLSD、軽量かつ剛性も優秀な211ウルトラライトといった計算され尽くしたコーディネートが、心的余裕を生み出しているのかもしれない。過激で優雅でプレミアム。走りにも見た目にも贅が尽くされた、最高峰のクルージングサルーンだ。



究極のモンスターサルーンとして世界中の話題をさらった、カールソンとアイグナーのコラボスタイル、CK65RS-Blanchimont。洗練でありながら躍動的で、刺激にも満ちたそのスタイルは、現在のカールソンにおいてもフラッグシップ的な存在と言えるのかもしれない。そんなCK65RSの系譜が、いよいよシーンを席巻しようとする高配なS320CDIをベースとするこのCK65RSが

まずはその第1弾。ここに採用されているのは、アイグナーCK65RS-Blanchimontに与えられたまさにスペシャルなボディキットなのである。

3連開口部とツインフォグ。側面部にもダクトを備えた刺激的なスポーツフェイスは、CK65RS由来というステータス性に加えない激進な存在感を発揮。ウレタン製となるのも当然で、デザインクオリティともにおも付きた。

またディフューザー形状が採用されるリアスポイラーでは、ウレタンとカーボンの2種からセレクトが可能。カールソン独自のメッシュインレットなど個性を際立たせるアクセサリが随所に備わっているのもうれしいポイントだ。

ちなみに足元に施された1/11ウルトラライトは、1ピース構成ながらも2ピーススリックという新鮮なギミックを備えた仕立て。新作モデルとなるため



こちらもしっかりチェックしたい。

今回、撮影した車両はインテリアまでもを含んだコンプリートモデルであるため、このままの状態でも日本へやって来る可能性は残念ながら低そうだが、しかしエクステリアエアロパーツのみならば今後、日本でも販売される可能性もあるのだとか。最高峰サルーンの息吹を手に入れたいと願うならば、塵伏してその時を待つべしだ。

CK65RS Blanchimontから 生み出されたスポーティ& エレガントなRSボディキット

CD32S

basis W221 S320CDI

最高出力:282ps/3,600rpm

最大トルク:648Nm/1,600-2,400rpm

●C-TRONIC Diesel POWER CD32

●ステンレス製リアマフラー(オーバーハング04本出し)

●C-TRONICサスペンション

●ホイール:NEW111 Ultra Light (1ピース/最高) 19X21 #10.5X21

●タイヤ:1255202R21 #285202R210

●RSキット:フロントスポイラー(ウレタン製)

●RSカーボンフロントリップスポイラー、メッシュインレット(SPECS)、トライビシクライト(ヒース)

●RSサイドスカート(エアインテイクメッシュインレイ付)(ウレタン製)

●リアスポイラー(ウレタン製)、RSカーボンリアスキャットインサート

●RSカーボンリアウイング、Carlssonエンブレム

●スポーツステアリングホイール(レーサーアルカンターラ)、ステアリングシフト付車輪

●アルミペダルセットA1用(アルカトルブレーキ)

●フロアマット(おハンドル用)

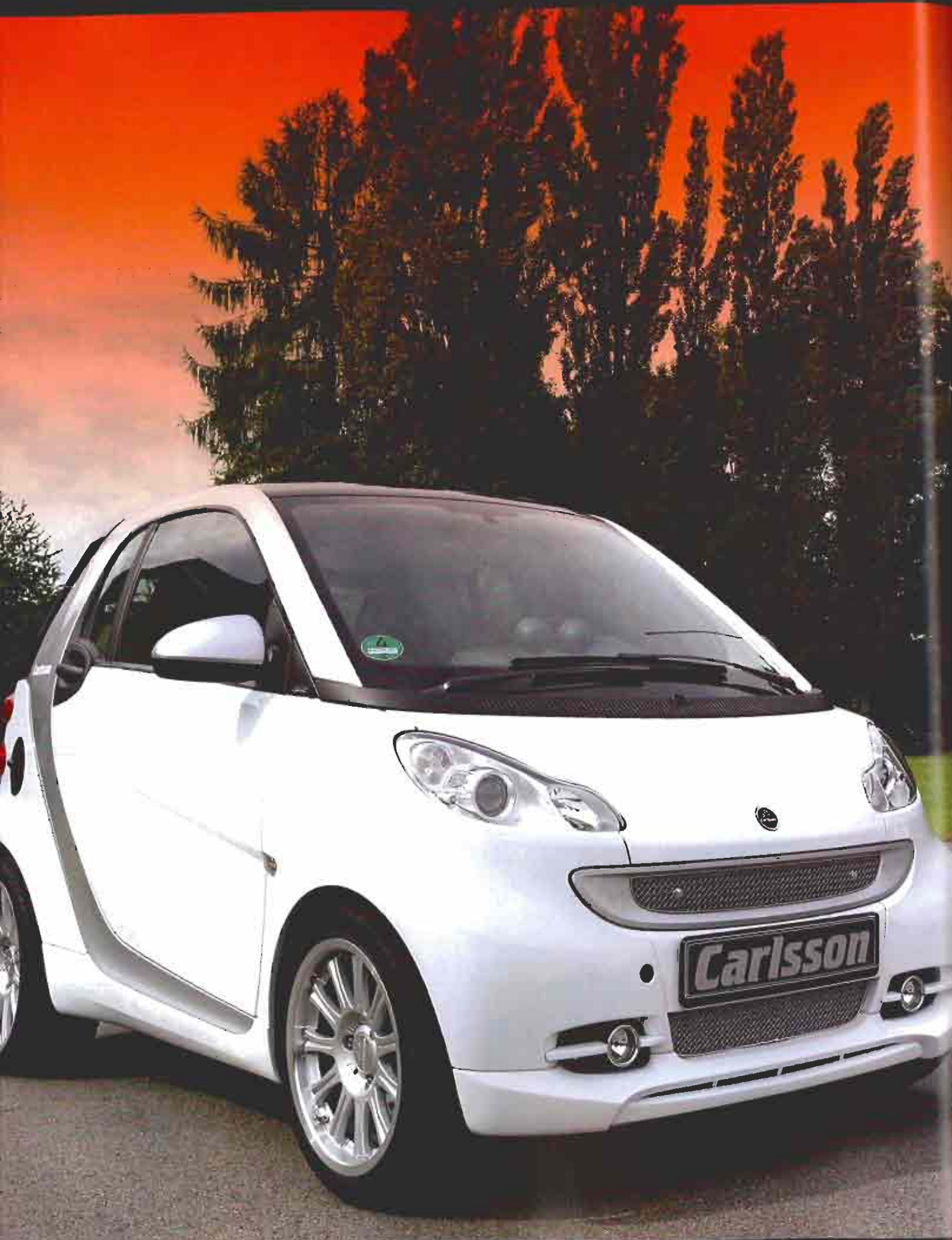
●RS仕様、セリット販売のみ、日本未発売、仕様内容はその時により変更される場合があります

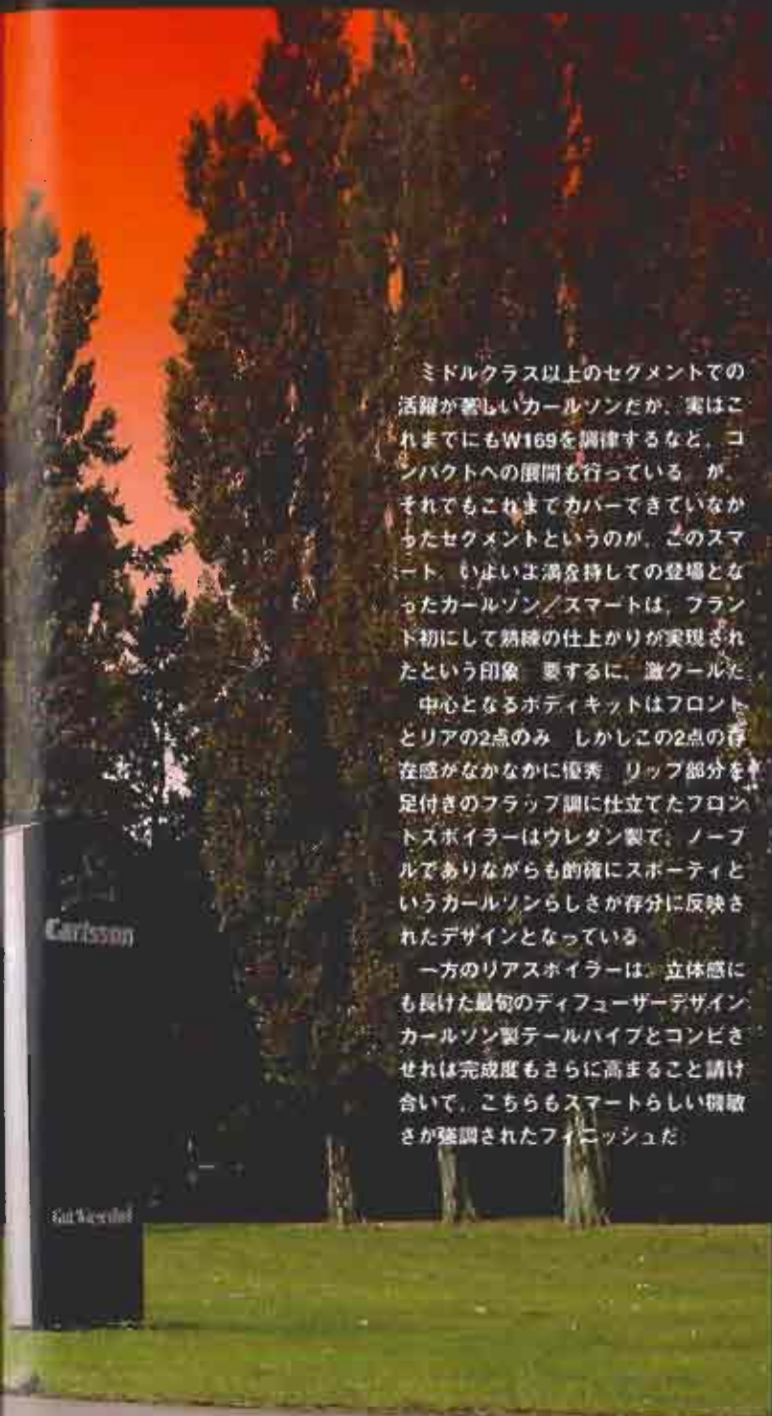
●NEW111ウルトラライトは日本のウルトラファイバーでの製造

アイクワ―CK65RS-Blanchimontに与えられたボディパーツが、RSボディキットとしてS320CDIに装着されたのがこのCD32S。フロントはウレタン、リアはウレタンもしくはカーボンから選べる仕様で、究極のエレガントスポーツを的確に再現できるのが最大の魅力。今度はエクステリアのみが、日本でも販売されるかも、期待だ。

製造1ピース構造のNEW111ウルトラライトは、深い位置に設けられたリムファスター部にヒースホルトを添えるなど、その剛性はまるで2ピース派。フェイスの貫通構造にも負けるため、重厚なプレミアムスタイルにも好相性







ミドルクラス以上のセグメントでの活躍が著しいカールソンだが、実はこれまでもW169を調律するなど、コンパクトへの展開も行っている。が、それでもこれまでカバーできていなかったセグメントというのが、このスマート。いよいよ満を持しての登場となったカールソン/スマートは、ブランド初にして熟練の仕上がりを実現されたという印象。要するに、激クールな中心となるボディキットはフロントとリアの2点のみ。しかしこの2点の存在感がなかなか優秀。リップ部分を足付きのフラップ調に仕立てたフロントスポイラーはウレタン製で、ノブルでありながらも的確にスポーティというカールソンらしさが存分に反映されたデザインとなっている。

一方のリアスポイラーは、立体感にも長けた最旬のディフューザーデザイン。カールソン製テールパイプとコンビさせれば完成度もさらに高まること請け合いて、こちらもスマートらしい個性さが強調されたフィニッシュだ。



フロントグリル&バンパーに添えられたメッシュインレット、力強さも演出する1/11エボBEなど、ワンポイントでカールソンらしさと躍動感を発揮できるアイテムが散りばめられるのも好印象。室内でもアルミハンドブレーキレバーやアルミヘダルセットなど、所有欲を満たしてくれるアプリケーションがしっかり充実されている。

そして何より価値があるのが、これがカールソンが生み出したスマートであるという事実だ。これまでチューナーモデルの選択肢があまりにも限られていたという状況もあり、スマートオーナーにとっては歓迎すべきトピックス。その魅力と優越感、ぜひ満喫を。



フロント、リアともにウレタン製のスポイラーを推奨。どちらも最適なスポーツデザインを採用するなど、スマート本来が誇る躍動感や躍動感をさらに引き立てるようなコーディネートが楽しめる仕様だ。カブリン専用のマフラー、スプリングといったファンクション系ももちろんラインナップ。トータルでメイクを楽しむことも可能だ。

グリル&バンパー部にセット可能なメッシュインレットや、個性を加えるアクセントになるフロントアイテムもしっかり充実。3穴構造のスマートだからこそ堪能できる1/11エボBEや、インテグリアアイテムも注目だ。

スポーツ系アジリティスモールカー カールソンスマート登場

Carlsson SMART

basis SMART Fortwo

スマート (4人乗り) (1015cc) (2門)
 カールソンスマート
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)
 エボBE (1111cc) (1111cc) (1111cc)

